

## 5. ごみ減量化・リサイクル

### 調査結果の概要

|                           |   |
|---------------------------|---|
| <b>テーマ</b>                | ごみ減量化・リサイクル   |
| <b>担当課</b>                | 環境局 環境事業部 環境事業管理課   |
| <b>設問数</b>                | 8 問   |
| <b>趣旨・目的</b>              | <p>本市では、ごみに関わる環境問題の解決及び安定的なごみ処理体制の構築を目的として、令和 4 年 7 月から令和 6 年 3 月まで「堺・ごみ減量 4R 大作戦」を実施し、集中的にごみ減量に関する情報発信を行いました。</p> <p>今回のアンケートは、当該事業終了後のごみ減量への取組状況や今後の情報発信手法の検討材料を把握するため、実施するものです。調査結果は、今後の事業運営に活用したいと考えています。</p>   |
| <b>調査結果</b>               | 各設問のページをご覧ください。   |
| <b>調査結果に係る<br/>担当課の所見</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問 47・48 の結果から、約 5 割の方が「堺・ごみ減量 4R 大作戦」終了後も変わらず、ごみ減量に取り組んでいることから、まだごみ減量に取り組んでいない方へ取り組んでいただけるよう引き続き広報さかいやイベント等において、ごみ減量の情報発信を継続します。</li> <li>・問 49・50 の結果から、「何をすれば良いか分からなかったから」を回答した方で「粗大ごみのリユース」の回答が最も多かったため、広報さかいや SNS 等において、より分かりやすい情報発信に努めます。</li> <li>・問 52 の結果から、市の広報媒体を利用されている方の中にも「堺・ごみ減量 4R 大作戦」に関する情報を知らなかった方がいることから、今後、広報さかい等において、訴求力のある情報発信を行います。</li> </ul> |

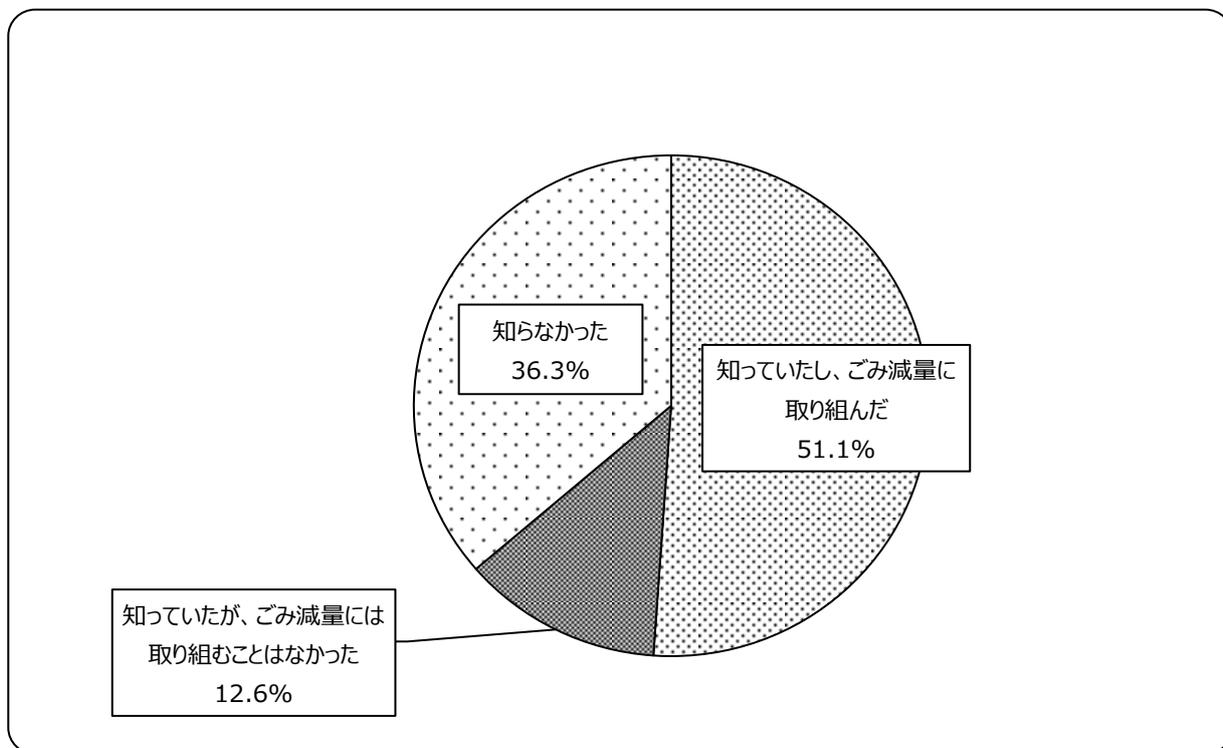
(1) 堺・ごみ減量 4R 大作戦

問 47. 本市では、ごみに関わる環境問題の解決と安定的なごみ処理体制の構築のため、令和 4 年 7 月から令和 6 年 3 月までをごみ減量に集中的に取り組む期間と位置付け、『堺・ごみ減量 4R (※) 大作戦』を実施していました。この取組を知っていましたか。

※4R とは、ごみの減量につながる行動を示すリフューズ (Refuse : 不要なものを断る)、リデュース (Reduce : ごみを減量する)、リユース (Reuse : 繰り返し使う)、リサイクル (Recycle : 再資源化する) の総称です。 【1 つ選択】

「知っていたし、ごみ減量に取り組んだ」と回答した方が 51.1%であり、令和 5 年度の 41.4%から 9.7 ポイント増加した。

|   | 選択項目 (n=468)             | 回答数 | 構成比    |
|---|--------------------------|-----|--------|
| 1 | 知っていたし、ごみ減量に取り組んだ        | 239 | 51.1%  |
| 2 | 知っていたが、ごみ減量には取り組むことはなかった | 59  | 12.6%  |
| 3 | 知らなかった                   | 170 | 36.3%  |
|   | 計 (回答総数)                 | 468 | 100.0% |



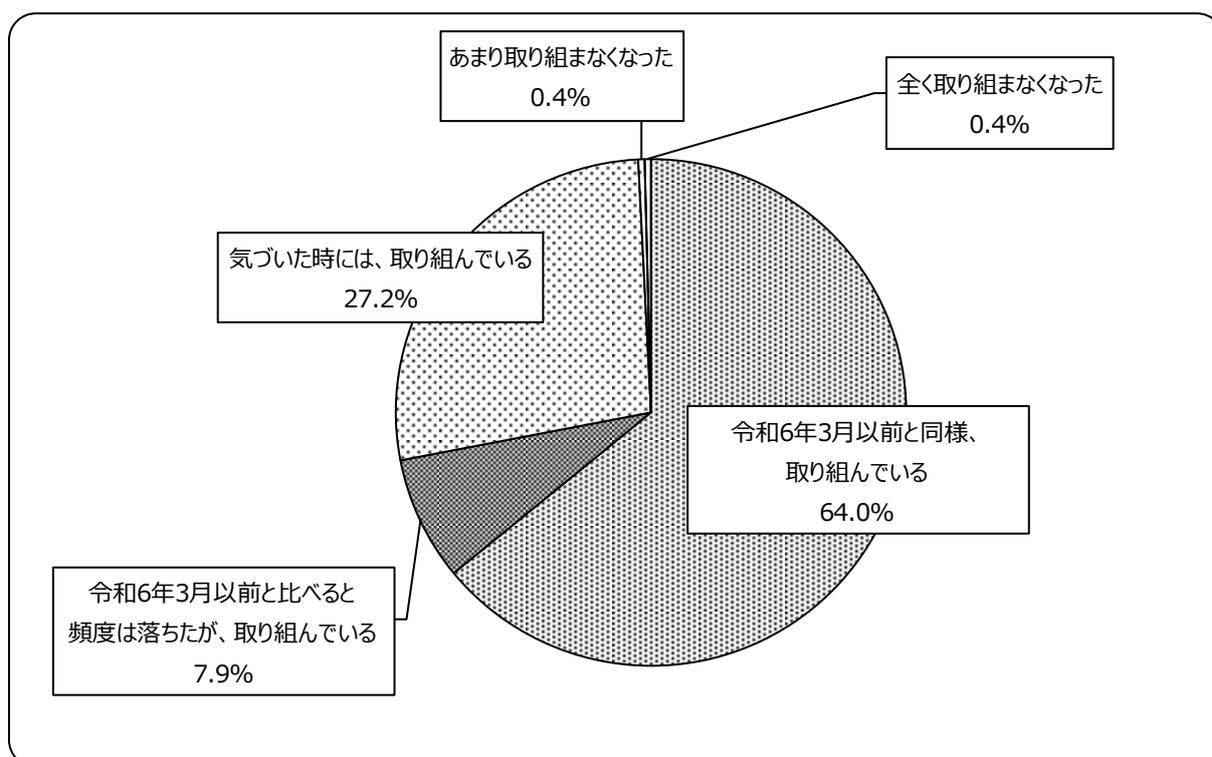
問 48. 問 47 で「1 知っていたし、ごみ減量に取り組んだ」と回答された方に伺います。

現在のごみ減量に関する取組状況について教えてください。

【1 つ選択】

「令和 6 年 3 月以前と同様、取り組んでいる」「令和 6 年 3 月以前と比べると頻度は落ちたが、取り組んでいる」「気づいた時には、取り組んでいる」と回答した方の合計が 99.1%であった。

|   | 選択項目 (n=239)                 | 回答数 | 構成比    |
|---|------------------------------|-----|--------|
| 1 | 令和6年3月以前と同様、取り組んでいる          | 153 | 64.0%  |
| 2 | 令和6年3月以前と比べると頻度は落ちたが、取り組んでいる | 19  | 7.9%   |
| 3 | 気づいた時には、取り組んでいる              | 65  | 27.2%  |
| 4 | あまり取り組まなくなった                 | 1   | 0.4%   |
| 5 | 全く取り組まなくなった                  | 1   | 0.4%   |
|   | 計 (回答総数)                     | 239 | 100.0% |



**問 49. 問 47 で「2 知っていたが、ごみ減量には取り組むことはなかった」と回答された方に伺います。  
その理由をお答えください。 【複数選択可：いくつでも】**

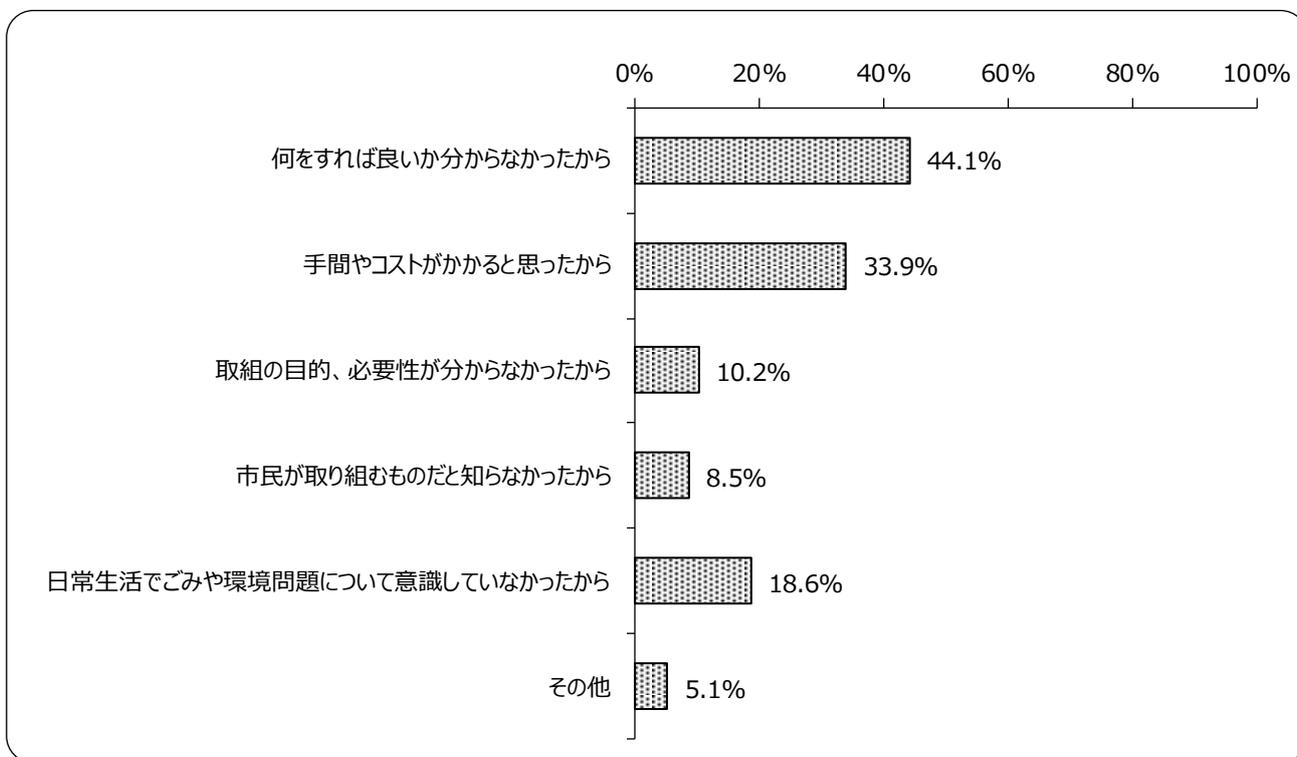
「何をすれば良いか分からないから」と回答した方が 44.1%と最も多かったが、令和 5 年度の 58.2%から 14.1 ポイント、令和 4 年度の 67.9%から 23.8 ポイント減少した。

|   | 選択項目 (n=59)                 | 回答数 | 回答数/n |
|---|-----------------------------|-----|-------|
| 1 | 何をすれば良いか分からなかったから           | 26  | 44.1% |
| 2 | 手間やコストがかかると思ったから            | 20  | 33.9% |
| 3 | 取組の目的、必要性が分からなかったから         | 6   | 10.2% |
| 4 | 市民が取り組むものだと思わなかったから         | 5   | 8.5%  |
| 5 | 日常生活でごみや環境問題について意識していなかったから | 11  | 18.6% |
| 6 | その他                         | 3   | 5.1%  |

[6 その他]

【主な回答】

- 普段から取り組んでいるから



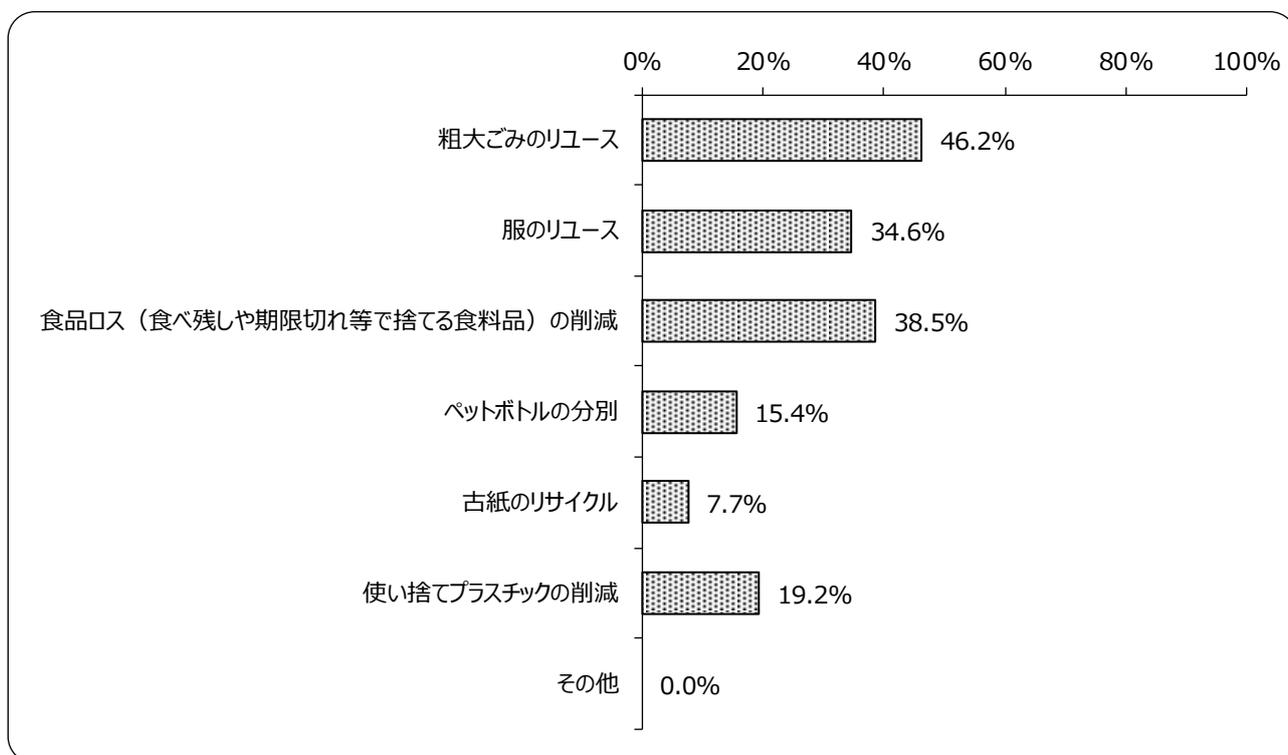
問 50. 問 49 で「1 何をすれば良いか分からなかったから」と回答された方に伺います。

何をすれば良いか分からなかったと思った取組をお答えください。

【複数選択可：いくつでも】

「粗大ごみのリユース」と回答した方が 46.2%と最も多く、次いで「食品ロス（食べ残しや期限切れ等で捨てる食料品）の削減」が 38.5%、「服のリユース」が 34.6%であった。

|   | 選択項目 (n=26)                | 回答数 | 回答数/n |
|---|----------------------------|-----|-------|
| 1 | 粗大ごみのリユース                  | 12  | 46.2% |
| 2 | 服のリユース                     | 9   | 34.6% |
| 3 | 食品ロス（食べ残しや期限切れ等で捨てる食料品）の削減 | 10  | 38.5% |
| 4 | ペットボトルの分別                  | 4   | 15.4% |
| 5 | 古紙のリサイクル                   | 2   | 7.7%  |
| 6 | 使い捨てプラスチックの削減              | 5   | 19.2% |
| 7 | その他                        | 0   | 0.0%  |



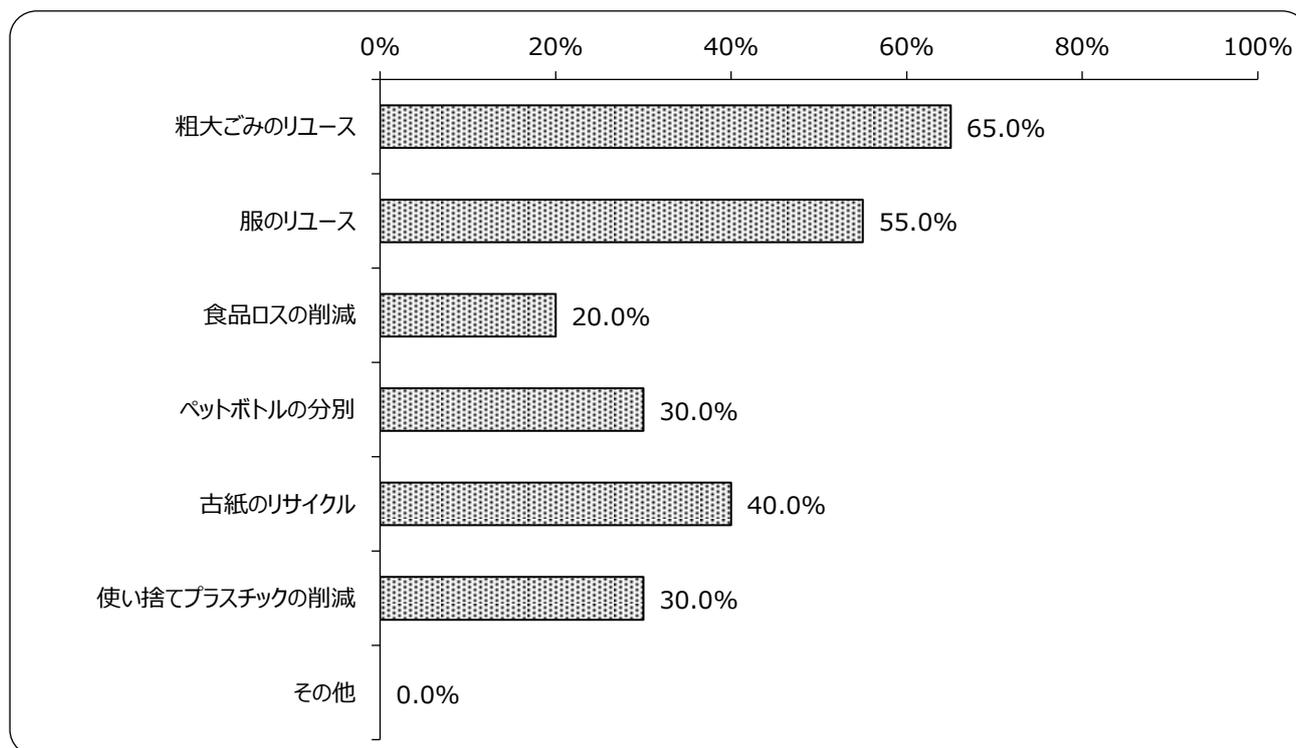
問 51. 問 49 で「2 手間やコストがかかると思ったから」と回答された方に伺います。

手間やコストがかかると思った取組をお答えください。

【複数選択可：いくつでも】

「粗大ごみのリユース」と回答した方が 65.0%と最も多く、次いで「服のリユース」が 55.0%、「古紙のリサイクル」が 40.0%であった。

|   | 選択項目 (n=20)   | 回答数 | 回答数/n |
|---|---------------|-----|-------|
| 1 | 粗大ごみのリユース     | 13  | 65.0% |
| 2 | 服のリユース        | 11  | 55.0% |
| 3 | 食品ロスの削減       | 4   | 20.0% |
| 4 | ペットボトルの分別     | 6   | 30.0% |
| 5 | 古紙のリサイクル      | 8   | 40.0% |
| 6 | 使い捨てプラスチックの削減 | 6   | 30.0% |
| 7 | その他           | 0   | 0.0%  |



## (2) 情報収集

問 52. 問 47 で「3 知らなかった」と回答された方に伺います。

日常生活の中で、ごみに関する情報（捨て方やリサイクルの方法、イベント情報等）のうち、本市が発信している情報を主にどの方法で探しますか。 【1つ選択】

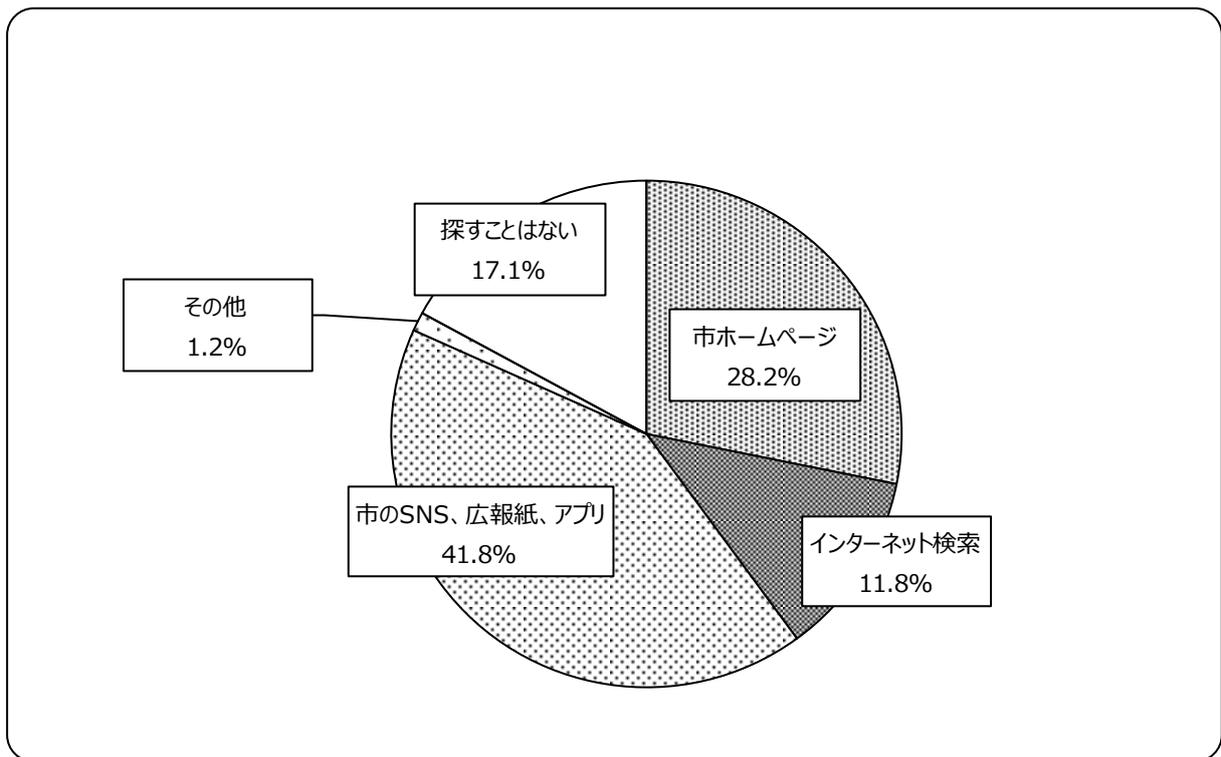
「市の SNS、広報紙、アプリ」と回答した方は 41.8%と最も多く、次いで「市ホームページ」と回答した方が 28.2%であった。

|   | 選択項目 (n=170)  | 回答数 | 構成比    |
|---|---------------|-----|--------|
| 1 | 市ホームページ       | 48  | 28.2%  |
| 2 | インターネット検索     | 20  | 11.8%  |
| 3 | 市のSNS、広報紙、アプリ | 71  | 41.8%  |
| 4 | その他           | 2   | 1.2%   |
| 5 | 探すことはない       | 29  | 17.1%  |
|   | 計 (回答総数)      | 170 | 100.0% |

[4 その他]

【全回答】

- マンションの掲示板
- 市役所に電話



問 53. 問 52 で「3 市の SNS、広報紙、アプリから探す」と回答された方に伺います。

日常生活の中で、どのツールで情報を探しますか。

【複数選択可：いくつでも】

「広報さかい」と回答した方は 88.7%と最も多く、次いで「市公式 LINE」が 22.5%、「さんあ〜る」が 15.5%であった。

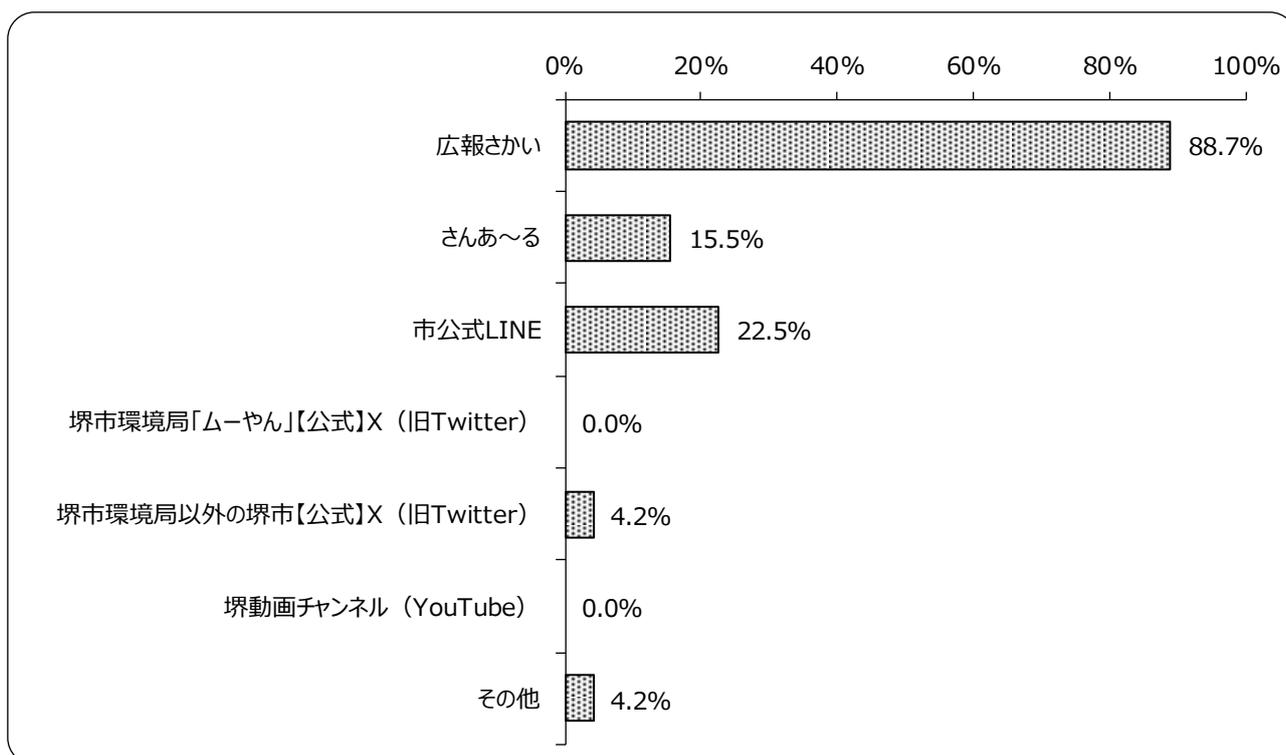
|   | 選択項目 (n=71)                 | 回答数 | 回答数/n |
|---|-----------------------------|-----|-------|
| 1 | 広報さかい                       | 63  | 88.7% |
| 2 | さんあ〜る (※)                   | 11  | 15.5% |
| 3 | 市公式LINE                     | 16  | 22.5% |
| 4 | 堺市環境局「ムーやん」【公式】X (旧Twitter) | 0   | 0.0%  |
| 5 | 堺市環境局以外の堺市【公式】X (旧Twitter)  | 3   | 4.2%  |
| 6 | 堺動画チャンネル (YouTube)          | 0   | 0.0%  |
| 7 | その他                         | 3   | 4.2%  |

※住まいの地域の収集日や分別方法を確認できるごみ分別アプリのこと。

[4 その他]

【主な回答】

- 市役所に電話
- 堺子育て応援アプリ



問 54. 問 52 で「5 探すことはない」と回答された方に伺います。

日常生活の中で、どのようなツールを通して情報を探ることが多いですか。

【複数選択可：いくつでも】

「広報さかい」と回答した方は 41.4%と最も多く、次いで「X（旧 Twitter）」と「Instagram」と回答した方が 37.9%であった。

|   | 選択項目（n=29）              | 回答数 | 回答数/n |
|---|-------------------------|-----|-------|
| 1 | LINEニュース                | 2   | 6.9%  |
| 2 | X（旧Twitter）             | 11  | 37.9% |
| 3 | Facebook                | 2   | 6.9%  |
| 4 | Instagram               | 11  | 37.9% |
| 5 | YouTube                 | 10  | 34.5% |
| 6 | ニュースアプリ                 | 8   | 27.6% |
| 7 | 広報さかい                   | 12  | 41.4% |
| 8 | 地域の情報誌・フリーペーパー（紙・WEB含む） | 4   | 13.8% |
| 9 | その他                     | 4   | 13.8% |

[9 その他]

【主な回答】

- インターネットで検索
- TikTok
- ポータル web サイト

